

2023.4.1 改訂版

「はなよし」オリジナル冊子『お葬式の手引き』

[気持ちがとても楽になる]

お葬式の手引き

～後悔のないお葬式をするために～



【一葬懸命】

株式会社はなよし

[斎場] フューネスさくら棚倉館

 0120 (74) 1446

<本社> 東白川郡塙町大字塙字栄町7-7

TEL 0247 (43) 1446

<斎場> 東白川郡棚倉町大字棚倉字崖ノ上19-3

TEL 0247 (33) 8020

●葬儀社との打合わせの際に準備・確認しておくこと

★遺影用お写真

なるべく最近写したもので、できるだけ故人様が大きく、はっきり写っているものをお選び下さい。

ご希望に応じて、着物・洋服等への着せ替え加工も可能です。



★宗旨・宗派・菩提寺

お家の宗旨・宗派・菩提寺をお調べ下さい。菩提寺等（普段からお付き合いされているお寺様など）がない場合は、当社がご紹介することも可能です。

仏式以外にも神式の場合もございます。

★死亡診断書・認印

火葬するには必ず火葬許可証が必要です。

病院が発行した死亡診断書（または監察医から交付される死体検案書）を役所へ提出すると火葬許可証が発行されます。

手続きは当社が代行しますので認印をご用意下さい。



★式場

お葬式を施行する場所を決めなければなりません。当社の斎場はもちろんですが、社葬や会葬者見込みが多い大規模葬の場合公営斎場などの選択肢もございます。

★喪主

喪主とは基本的に故人様を供養する人を指します。法的な決まりはありませんが、一般的には故人と縁が一番深い人となります。故人の配偶者か、配偶者が亡くなられている場合や高齢の場合、長男等が喪主を務める場合が多いようです。

●ご納棺の際にご準備いただくもの

★故人様にお着せするもの

仏式では、当社が白い経帷子などの死装束を用意します。

当社ではオプションで故人様のお気に入りの洋服などにお着せ替えするサービスも行なっております。



★棺の中に入れてたいもの

故人様の愛用品や故人様への手紙など燃えるものをお選び下さい。

（例）お気に入りの洋服・帽子、故人様へのお手紙、思い出のお写真、好きだった食べ物、タバコ、杖（木製）など



●万一の時、最初に連絡するところは

病院でお亡くなりになった場合



担当看護師さんに「『はなよし』に連絡してください」と伝えていただくか、又は直接当社へご連絡ください。

ご自宅でお亡くなりになった場合



まずはかかりつけの医師に連絡。それから『はなよし』へご連絡ください。

☎ 0120-74-1446

(24時間対応 携帯電話からもつながります)



ご連絡をいただいた後、

病院でお亡くなりになった場合は当社が寝台車でお迎えにあがります。

ご自宅でお亡くなりになった場合は枕飾りなど必要なものを準備してご自宅に伺います。

●まず、故人様を安置するところは



お亡くなりになったら、すぐにでもご自宅に連れて帰ってあげたいのがご遺族のお気持ちだと存じます。

ゆっくり検討する時間の余裕があれば良いのですが、病院の場合、夜中であってもすぐにご遺体を移すよう要請されることがあります。もしもの時に、まず安置する場所を事前に考えておくだけでも、かなりお気持ちに余裕が生まれます。

当社ではご要望に応じて様々な形で対応致します。

臨終



ひとまず自宅へ

(長い間住み慣れた自宅へ、入院が長かったので自宅へ帰してあげたい、など)



直接式場へ

(自宅が狭い、片付けが大変、など)

<安置後のお葬式までの流れ>

(ケース1)

自宅でご納棺式 (お通夜)



式場にてお葬式

(ケース2)

病院から
直接式場へ

式場でご納棺式 (お通夜)



式場にてお葬式

(ケース3)

自宅から式場へ
ご移動

式場でご納棺式 (お通夜)



式場にてお葬式

※現在はケース2, 3のパターンが増えております。

1. ご寺院様の関係

- 予 定** ご納棺式とご葬儀の時間や式場をお伝えしましたか？
- 戒 名** お寺様・神官様に戒名（法名）についてご相談されましたか？
- お布施** お寺様・神官様へのお布施は準備されていますか？
(お布施をお渡し頂くのは、ご葬儀の開式前にお渡し頂きます。)

2. 死亡届けについて

死亡届の用紙1枚と届出人の印鑑（認印）を『はなよし』に提出されましたか？
(役所への届けは当社が代行いたします)

3. 写真について

- 遺 影** 故人様の遺影用のお写真は『はなよし』に提出されましたか？
- 記録写真** ご葬儀の際の記録写真（プロジェクションマッピング・メモリアルDVD・会葬パネルなど）をお願いされましたか？

4. 各方面への連絡について

- ご親族への連絡** ご親族へご納棺式・火葬・葬儀の日程、式場などの連絡はなさいましたか？（当社作成の日程表をご活用ください。）
- その他の連絡** 勤務先、所属団体、官公庁、学校、友人・知人などへ葬儀の日程、式場などの連絡はなさいましたか？
※ご希望であれば葬儀の日程等を関係先に当社がFAX致します。
当社スタッフにお申し出ください。

5. 訃報の報告、お手伝いについて

組内・隣保班さんの代表の方（班長さん等）へ報告やお手伝いのお願いをされましたか？（現在は組内・隣保班さんに訃報の報告のみして、受付ほかお手伝い全般を当社に依頼される場合が増えてます。追加料金は一切かかりませんのでご安心下さい。）

6. 備品・食器の準備について

自宅で使用する備品・食器等の準備は大丈夫ですか？

※座卓、座布団、食器関係は当社より無料で貸出しております。必要な際には当社スタッフにお申し出ください。

7. 会葬返礼品（香典返し）について

会葬返礼品（香典返し）、会葬お礼状の依頼はお済みですか？

8. お料理について

- 通夜振舞い 納棺式後の通夜振舞いのお料理、お飲物の手配はお済みですか？
- 火葬場 火葬場ご休憩所でのお料理、お飲物の手配はお済みですか？
- 式場 式場ご休憩所でのお料理、お飲物の手配はお済みですか？
- 精進落とし 精進落としや組内様ご苦勞振舞いのお料理、お飲物の手配はお済みですか？（現在コロナほか感染症予防で式場での飲食を控え折詰や料理代替品を配布して会葬者をお見送りする喪家様が多いです。）

9. 乗り物について

- 送迎バス 火葬場や式場への送迎バスは必要ですか？
- その他車両 組内様などお手伝いの方の乗り物の確認また手配はされていますか？（自家用、送迎バス同乗など）
- 送迎タクシー 住職様などの送迎タクシーは必要ですか？

10. ご供花などの供物について（当初ホームページにてのご注文も可能です。）

- 供物 花環・生花・盛籠・弔電などのご注文はお済みですか？

11. 貸衣装・貸布団について

ご遺族・ご親戚の中に喪服の用意をして欲しい方はいらっしゃいませんか？

着付けやヘアーセットの手配をお願いする方はいらっしゃいませんか？

宿泊される方のために、お布団の用意はお済みですか？

1 2. 弔辞について

各種団体・ご友人からの弔辞の申し出はございませんか？

※弔辞のお申し出がございましたら、当社スタッフにお伝え下さい。

1 3. 弔電について

ご自宅に届いている弔電はございませんか？

※ある場合には、事前に当社スタッフにお渡しいただくか、ご葬儀当日に忘れずにお持ち下さい。（当社ホームページから弔電のご注文も可能です。）

1 4. 焼香順位について

ご遺族・ご親族や会社関係の焼香順位の下書きはお済みですか？

※現在は喪主もしくは近親者のみを呼びだし、その後は席の順番でご焼香していただく形がほとんどです。

1 5. 三日七日法要・十日祭（精進落とし）に出席していただく方の リストアップおよび案内状の作成について

三日七日法要・十日祭（精進落とし）に出席していただく方のリストアップ、案内状の作成はお済みでしょうか？

※案内状についてはご当家様かご親戚あるいはお手伝いの方に作成していただくこととなります。

<p>全ての項目を確認できましたでしょうか？ 大切なお葬儀に向けて、ひとつひとつ準備をしてまいりましょう。</p>

万が一の時のお葬式の流れ『タイムスケジュール』

～ご家族がすること～		～『はなよし』が お手伝いさせていただくこと～
<ul style="list-style-type: none"> ●近親者へご連絡 ●『はなよし』へ連絡(看護師さんへ依頼) ☎ 0120-74-1446 (24時間 携帯電話からも大丈夫) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>病院でご逝去の場合は寝台車でお迎えに あがります。 病院では着せ替えなどの処置が約40分 程度かかります。 処置の終わる時間を確認していただいた 後、お電話にて「故人名」「病院名」「お迎 えの時間」をお知らせ下さい。 (看護師さんにご依頼くださってもかま いませぬ)</p> </div>	<p>①ご臨終</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご連絡をお受けした時から 『はなよし』のお手伝いが始まります。 ご当家ごとに専任の担当者が就き最後 までトータルにお世話 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ●寝台車にてお迎え <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
<ul style="list-style-type: none"> ●故人様のお布団は当社で用意いたします。 わざわざご準備する必要はございません。 ●組内・隣保班代表の方へのご連絡 ●お寺様・神官様へご連絡(予定の確認など) 	<p>②ご安置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご安置 自宅や式場などご希望の場所へご安置いた します ●枕飾りの設置 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日程・式場・ご予算など細部にわたって打 ち合せをします。 事前に相談され見積りなどを済ませている 方は、事前の打ち合わせの確認だけとなり ますので、すみやかに行うことができます。</p> </div>	<p>③打ち合せ (ご当家様と当社で)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●火葬場の予約など
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご当家様と前打ち合わせした内容を前提 にお手伝いをいただく組内様と打ち合せ を行ないます。</p> </div>	<p>④組内様との 打ち合わせ (組内様にお手伝いを いただく場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●担当者が同席させていただき、ご当家様 とお手伝いをいただく組内様と打ち合 せさせていただきます ●打ち合せ後「タイムスケジュール表」を お作りしてお渡し致します
<ul style="list-style-type: none"> ●ご親族へご連絡 (納棺・通夜・火葬・葬儀の日時、場所など) 	<p>⑤ご連絡</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご親族様用の「葬儀日程表」をお作り致 します
<ul style="list-style-type: none"> ●未決定事項の確認 (ご親族様の人数、返礼品・料理の数量など) ●ご当家で手配が必要なものがあればその手配 ●葬儀・告別式の焼香順位リストアップ ●精進落とし招待者のリストアップ、案内状の作成 ●供花の順位をご確認 	<p>⑥確認・手配</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●関連業者への手配 ●自宅装飾 ●式場設営、供花の設置
<ul style="list-style-type: none"> ●お立会いの方は早めにお集まりください (平服でかまいません) ●柩の中にお入れいたしものをご準備下さい (燃えるものに限られます) <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ●ご納棺後、お寺様のご読経がございます (ご納棺前の場合もございます) ●ご納棺後のお清め会食・通夜振る舞い 	<p>⑦ご納棺式 (お通夜)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご納棺式の進行 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  </div>

※ ⑧～⑫は地域の風習やご当家の希望などにより順番が変わる場合もございます。

～ご家族がすること～		～『はなよし』が お手伝いさせていただくこと～
<ul style="list-style-type: none"> ●お立会いの方は早めにお集まり下さい 	<p>⑧出棺・火葬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お別れ式を進行 ●霊柩車・マイクロバスにてご出棺 
<ul style="list-style-type: none"> ●お寺様・神官様へのお布施の受け渡し ●喪主様・ご遺族による会葬者へのご挨拶 	<p>⑨葬儀・告別式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●葬儀・告別式の進行・運営・管理
	<p>⑩ご納骨 (葬儀当日ではなく 四十九日法要・五十 日祭に行う場合が増 えています)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご納骨のサポート
<ul style="list-style-type: none"> ●三日七日、十日祭法要へ出席していただく方への案内状の配布は葬儀・告別式の前に行っていただいた方が安心です 	<p>⑪三日七日 (十日祭) 繰上げ法要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ご法要の進行・運営・管理 
<ul style="list-style-type: none"> ●受付担当 (又は当社) より香典の引継ぎ ●ご法要出席者へのご挨拶・献杯のご挨拶 ●精進落とし (会食) <p>※現在コロナほか感染症予防で式場の飲食を控え折詰や料理代替品を配布して会葬者様をお見送りする喪家様が多いようです。</p> 	<p>⑫精進落とし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●精進落とし飲食関係の手配
<ul style="list-style-type: none"> ●組内様・お手伝いの方のご苦勞振る舞い (精進落としでご苦勞振る舞いを兼ねる場合もございます) 	<p>⑬帰宅</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●お供物・返礼品など必要なものを自宅へ移動 ●後飾り祭壇へのご遺影、お位牌、お遺骨等の設置
<ul style="list-style-type: none"> ●お葬式代、お供物代のご精算 	<p>⑭ご精算</p>	<p>当社ではお葬式後2日～1週間程度で請求書をお届けしております。お支払いにつきましては、お客様のご都合のよろしいときにお振込み願います。</p>
<p>お葬儀後の手続きなど</p> <p>↓</p>		<p>お葬儀後の様々なアフターフォロー</p> <p>↓</p>

～ご葬儀の知識～

■ 神棚封じ

ご遺体を自宅にお迎えするまでに神棚に白い紙を貼る「神棚封じ」をします。

仏壇がある場合は、仏壇の扉を閉じます。

(ご先祖様へのご報告ということで、開けておく場合もあります。)

「神棚封じ」は忌明け(四十九日)までこのままにします。



■ 焼香順位

その昔、相続の順位を決定づけるほど重要なものでしたが、現在ではあまりこだわる方も少なくなってきたように思います。しかし、この順位を重要視される方もいらっしゃることを心得ておくべきだと思います。



■ 服装

喪主様のスタイルとして、男性は羽織・モーニング、女性も着物が正礼装とされていますが、現在は洋装が一般的となっています。黒スーツは、ダブル・シングルどちらでも構いません。

化粧は控えめに、髪もできるだけシンプルにまとめて、アクセサリ類は結婚指輪以外は基本的には着けない方がよいとされています。パールのネックレスかイヤリングのどちらか片方は着けてよいとされています。

■ 埋葬許可証について

医師から「死亡診断書」を受け取ります。「死亡診断書」を持参して、市町村役場にて「死亡届」の手続きをすると「火葬許可証」が受け取れます。最近では、ほとんどの場合、葬儀社が代行して手続きを行います。火葬が終了すると「火葬許可証」の裏面に「火葬済」の印が押印され、この押印があるものが「埋葬許可証」となります。「埋葬許可証」はご納骨の際に墓地管理者に提出する必要があります。



■ 四十九日法要・五十日祭

現在は四十九日法要・五十日祭に納骨する場合がありますのでご住職様・ご神官様と日程の相談が必要となります。

焼香順位について

◆ 焼香順位の作成は・・・

- 焼香順位は必ずしも作成しなくてもならないものではありません。喪主様だけ呼びして、後は随意で行う方も最近では多いようです。
- 下記に順位を例示しますが、この通りでなければならないというものではありません。
- お身内の順位は家族単位で書き出していきます。

● 焼香順位には故人を中心に作成する場合と、本家を中心に作成する場合があります、定型はありません。ただし、親族間にトラブルが生じないように話し合ってください。

◆ 一例

- ① 喪主（長男）
- ② 故人の配偶者
- ③ 喪主の妻
- ④ 喪主の子（孫）
- ⑤ 喪主の弟家族
- ⑥ 喪主の姉妹家族
- ⑦ 伯父伯母〔叔父叔母〕（故人の兄弟姉妹）
- ⑧ 伯父伯母〔叔父叔母〕（故人の配偶者の兄弟姉妹）
- ⑨ 喪主の兄弟姉妹の子供（孫たち）
- ⑩ 喪主の妻の親
- ⑪ 喪主の妻の兄弟姉妹
- ⑫ 喪主の従兄弟姉妹
- ⑬ その他（区長、公職関係〔議員など〕、会社関係ほか）

三日七日法要（十日祭）の招待者

※各ご家族様の人数を把握しておくとお精進落しのお料理の注文がスムーズになります。

NO	ふりがな 氏名	その他 家族人数
1		名
2		名
3		名
4		名
5		名
6		名
7		名
8		名
9		名
10		名
11		名
12		名
13		名
14		名
15		名
16		名
17		名
18		名
19		名
20		名
21		名
22		名
23		名
24		名
25		名

NO	ふりがな 氏名	その他 家族人数
26		名
27		名
28		名
29		名
30		名
31		名
32		名
33		名
34		名
35		名
36		名
37		名
38		名
39		名
40		名
41		名
42		名
43		名
44		名
45		名
46		名
47		名
48		名
49		名
50		名

予想会葬者数算出シート

1：ご遺族・ご親族関係

	お名前	故人との関係	予想会葬者数
ご遺族・ご親族関係		家	名
		家	名
		家	名
		家	名
		家	名
		家	名
		家	名

2：会社関係

	会社名	肩書き・代表者名	予想会葬者数
会社関係			名
			名
			名

3：友人関係・所属団体

	友人・所属団体	肩書き・代表者名	予想会葬者数
友人関係			名
			名

4：町内関係

	町内名	肩書き・代表者名	予想会葬者数
町内関係			名
			名

5：その他の関係

	お名前	肩書き・代表者名	予想会葬者数
その他			名
			名

予想会葬者数 合計

名

葬儀式次第（参考例）

【仏式の場合】

ご遺族・ご親族入場着座

僧侶（導師）入場着座

- 司会者による開式の辞
- 一同合掌
- 読 経
- 弔 辞
- 弔電拝読
- ご親族焼香 (喪主・遺族・親族の順に)
- 一般随意焼香
- 僧侶（導師）退場
- 喪主または親族代表挨拶
- 司会者による閉式の辞

※ご葬儀の規模、宗旨、宗派、ご住職様、地域の習慣により内容は異なる場合もあります。

【神式の場合】

ご遺族・ご親戚入場着座

斎主入場

- 司会者による開式の辞
- 修祓（しゅうばつ）の儀 (斎主がお祓いをなさいます。頭を少し下げて受けます)
- 斎主一拝
- 斎主祭詞奏上 (仏式の場合のお経と考えてください)
- 誄詞（しのびことば）奏上 (仏式の場合のお経と考えてください)
- 弔 辞
- 弔電拝読
- 玉串奉奠 (喪主・遺族・親族・ご来賓・一般の順に)
- 斎主一拝
- 斎主退場
- 祭主または親族代表挨拶
- 司会者による閉式の辞

※ご葬儀の規模、宗旨、宗派、神官様、地域の習慣により内容は異なる場合もあります。

お葬儀後の手続き

年金の手続き

もっとも急ぐ手続きが年金です。
もし、この届出が遅れますと、年金を貰いすぎたことになり後日返却することになりますので注意が必要です。
年金のことは、市町村役所または管轄の社会保険事務所へ



葬祭費・埋葬費等の請求

亡くなられた方が、国民健康保険、社会保険（健康保険）の加入者及び扶養家族ならば、費用の補助として葬祭費（埋葬費）が支給されます。

どちらも、申告制となっています。

2年以内に申請しなければ、権利がなくなりますので、ご注意下さい。

満中陰（四十九日）法要・五十日祭・新盆法要

日時・場所をお寺様やご神官様、ご親戚と相談します。（命日より後には行いません）
日時を決定したら出席者に案内します。
料理・引き物・お花等の手配をしなければいけませんので、なるべく早く決めておくと慌てないですみます。



相続の協議内容

遺言の有無を確認します。

相続税の申告と納付を10ヶ月以内に行います。
故人様の確定申告は相続から4ヶ月以内に行います。

遺産整理と形見分け

仕事関係の書類は5年間の保管が必要です。

遺品につきましては、原則として親族で分け、目上の人に分けることは失礼とされています。帯・着物・背広などは仕立て直して使うことが可能です。



その他のさまざまな諸手続き

保険証・免許証・クレジットカードなどの返却や、預貯金・不動産などの名義変更の手続きを行わなければなりません。なるべく速やかに対応しましょう。当社ではお葬式施行後に『葬儀後 法事と手続きの本』をお渡ししております。この本を参考にして手続きを進めていただければ安心です。

『お葬式総額いくらかかるの？』

お葬式の費用は大別すると右ページの項目となり、その合計が総額の費用となります。ただしA～Cの項目は施行する葬儀業者によって内訳が異なってきますので、各業者のパック料金やプラン料金等を比較する際には、どこまでその項目に含まれて最終的に葬儀儀式に関わる総額がいくらなのか確認することが大切です。

〔A：葬儀基本料金〕

祭壇、お柩、骨壺、その他お葬式に必要な主なものがこの項目となります。（業者によって異なります。）

〔B：別途費用〕

葬儀基本料金には含まれていない、別途費用がこの項目になります。例えば、施行運営費、ご遺体安置・宿泊等による式場追加利用料、寝台車・霊柩車・マイクロバスなどの車両関係などがこの項目に含まれます。（業者によって異なります。）

〔C：オプション費用〕

ご喪家様のご希望によってかかる費用です。例えば、お柩や骨壺のグレードアップを希望したり、専門納棺師による故人様へのメイクを希望したり、メモリアルビデオを作成する場合などはその料金が加算されます。もちろん特に希望しなければ、料金はかかりません。（業者によって異なります。）

〔D：返礼品費用、E：飲食費用〕

会葬返礼品（お引き物）、精進落しの飲食費がこの項目です。ご用意する品物やお料理の金額、人数により、各ご喪家様によって金額が異なってくる項目です。ご休憩所のお料理も手配ということになりますとその分も費用として加わってきます。

〔F：消費税〕

上記A～Eまでの項目にかかる消費税

〔G：立替費用〕

葬儀業者にて便宜的に立替をするものがこの項目です。火葬料金、お手伝い様へのお礼として使用する商品券代などがこの項目に含まれます。

〔H：宗教費用〕

お布施（神式ではお祭祀料）がこの項目となります。菩提寺様などにご確認ください。

【葬儀総費用目安表】 ※目安としてご覧下さい。

費用項目	会葬者100名 親族様30名	会葬者200名 親族様50名	会葬者300名 親族様50名
A：葬儀基本料金 ※各プランよりお選び下さい	円	円	円
+			
B：別途費用 ※基本料金には含まれない費用です	円	円	円
+			
C：オプション費用 ※ご希望の場合に掛かる費用です	円	円	円
+			
D：返礼品費用 例) @2,700円の返礼品を選択	@2,700円×130名 351,000円	@2,700円×250名 675,000円	@2,700円×350名 945,000円
+			
E：飲食費用 例)@2,000円の料理を選択	@2,000円×30名 60,000円	@2,000円×50名 100,000円	@2,000円×50名 100,000円
+			
F：消費税 ※A～Eにかかる消費税	円	円	円
+			
G：立替費用 ※火葬料金、商品券代など	円	円	円
+			
H：宗教費用 ※お布施・お祭祀料など	円	円	円
↓			
合計	合計	合計	合計
<香典見込額> 過去の当社データに基づき平均額 7,000円で算出しております。 あくまで目安としてお考え下さい。	7,000円×130名 910,000円	7,000円×250名 1,750,000円	7,000円×350名 2,450,000円

各種挨拶（例文）

ご会葬者へのご挨拶（葬儀・告別式における喪主挨拶および精進落としでの挨拶）

次の3つのポイントを含めます。

- ① 会葬していただいたお礼
- ② 故人生前中の感謝のことば
- ③ 今後の家族へのお願い

◆ご遺族の挨拶例

「遺族を代表いたしまして、皆様にひとこと、ご挨拶を申し上げます。本日はご多用中にもかかわらず、ご会葬・ご焼香を下さり、おかげをもちまして葬儀も滞りなく終了することとなりました。

故人生前は一方ならぬご厚誼にあずかり、故人もさぞかし皆様のご厚誼を感謝いたしておることと存じます。

なお、遺されました母と私ども兄弟に対しましても、今後とも亡き〇〇生前と変わりなきご指導をいただきますようお願いを申し上げまして、ご挨拶を終わらせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。」

◆親族代表の挨拶例（その1）

「ひとことご挨拶を申し上げます。私は故人の〇〇にあたりますが、喪主に代わりましてお礼を申し述べさせていただきます。

本日はご多用中にもかかわらず、わざわざご会葬のうえ、ご弔意、ご焼香をいただきまして、誠にありがとうございました。故人もさぞかし感謝していることと存じます。

故人、生前はひとかたならぬご厚誼にあずかり、また病氣療養中はお見舞いなどもいただき深く感謝いたしております。また、本日の葬儀もこのように盛大にできましたのも、ひとえに皆様のお力添えによるものとお礼のことばもございません。

遺されました家族に対しましても、故人と同じようにご交際下さいますようお願い申し上げます、はなはだ簡単ではございますが、遺族を代表いたしましてお礼のご挨拶に代えさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。」

◆親族代表の挨拶例（その2）

「本日は遠路またご多忙のところ故人のためにご会葬下さいまして、誠にありがとうございました。

かえりみますと、故人生前中は皆様より格別のご厚情ならびにご愛顧をいただき、また発病後はご親切なお見舞いまでも賜わり本当に感謝いたしております。

私ども遺族もあらん限りの看病をいたしましたが、残念ながら〇〇歳にて永眠いたしました。

さぞかし故人も無念であったに違いないと存じます。しかし、遺されました私ども遺族はこれを現実だと受け止め、皆様のご指導をいただきながら、精一杯生きてゆくことをこの場をかりまして固く決意する次第でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。」

◆精進落としでの挨拶例

「本日はお忙しいところ、亡き〇〇のためにお心づくし下さいまして、誠にありがとうございました。おかげさまで葬儀を終えることができました。亡き〇〇も喜んでいることと存じます。お口よごしではございますが、心ばかりの用意をいたしましたので、どうかおくつろぎ下さいまして精進落としとさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。」

※これらの例文は、あくまでも参考文ですので、難しい文章は割愛下さいませ。分かりやすい言葉で手短にお話しするほうが、お気持ちが伝わるようです。



悲しみを思い出に変えるお手伝い

命 懸 葬
はなよし